

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成 21 年 11 月 27 日
都市整備局都市再生推進課
担当部長 奥山勝人 TEL 671-3679
道路局計画調整部企画課
担当課長 鶴川博 TEL 671-2756
共創推進事業本部共創推進課
担当課長 佐々田賢一 TEL 671-3995

道路施設初のネーミングライツ導入

横浜駅ポートサイド人道橋は、ネーミングライツ導入により

ベイクォーターウォーク(BAY QUARTER WALK)となります！

～ 三菱倉庫株式会社とネーミングライツ契約を締結 ～

平成 21 年 8 月 10 日から 9 月 10 日まで募集を行った提案募集型ネーミングライツに基づき、このたび、市内の道路施設では初めてとなる「横浜駅ポートサイド人道橋」のネーミングライツ契約を締結しました。

横浜ベイクォーターを所有する三菱倉庫株式会社をスポンサーに迎え、当施設は平成 21 年 12 月 1 日より「ベイクォーターウォーク (BAY QUARTER WALK)」と命名されます。なお、当施設は 12 月 11 日に供用を開始する予定です。

1. ネーミングライツ契約の概要

愛称	日本語標記：「ベイクォーターウォーク」 英文標記：「BAY QUARTER WALK」
契約条件	命名権対価 年額 800 万円 契約期間 平成 21 年 12 月 1 日から平成 26 年 11 月 30 日まで (5 年間)
命名権以外の スポンサーメリット	市広報紙等への愛称掲載等
その他提案内容	・従業員などによるクリーンアップキャンペーン ・当施設に設置する愛称板のデザイン提案
スポンサー決定経緯	平成 21 年 9 月 10 日、三菱倉庫株式会社からご提案があり、外部委員を含む審査委員会における審査、市民・関係者意見聴取を経て、11 月 20 日に契約を締結しました。

2. 三菱倉庫株式会社の概要

所在地 (本店所在地)	横浜市中区太田町四丁目 55 番地 (東京都中央区日本橋 1-19-1)
代表者名	横浜支店長 法貴 正人 (ほうき まさと)
【提案施設周辺にある三菱倉庫株式会社所有の施設】	
横浜ベイクォーター Yokohama Bay Quarter	≪横浜港とみなとみらい 21 地区を臨む 客船をモチーフにしたオープンモール型商業施設≫
	・住所 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 1-10 ・規模 地上 6 階 地下 1 階 ・オープン 平成 18 年 8 月 24 日

裏面あり

横浜ダイヤビルディング	《業務用ビル（平成 21 年 12 月 16 日竣工予定）》
	・住所 千221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-10 他 ・規模 地上 31 階 地下 2 階

3. 横浜駅ポートサイド人道橋の概要

当該施設は、横浜駅きた東口とポートサイド地区とを結ぶ歩行者専用のデッキです。

所在地	所在地：横浜市西区高島二丁目 34 番地から神奈川区金港町 1 番地の 10 まで
施設内容	橋長 L=約 154m（国道横断部約 81m、河川横断部約 73m） 幅員 B=7.5m（有効幅員 6.5m）
供用開始	平成 21 年 12 月 11 日金曜日

○位置図



○完成予想図



4. 提案募集型ネーミングライツについて

横浜市では、安定的な財源確保により持続可能な施設の運営を行い、また民間の資金やノウハウ等を活用しながら施設の魅力を高めるため、ネーミングライツ導入を進めています。平成 20 年 10 月には、『ネーミングライツ導入に関するガイドライン』を定め、対象施設も含めて企業等から提案を頂く「提案募集型ネーミングライツ」〈全国初〉の手法を導入しました。今回は「提案募集型ネーミングライツ」の第 2 号案件となり、これにより本市でのネーミングライツ導入実績は 5 件となります。

（導入施設：日産スタジアム、ニッパツ三ツ沢球技場、はまぎんこども宇宙科学館、俣野公園・横浜薬大スタジアム〈提案募集型〉、ベイクォーターウォーク〈提案募集型〉）

5. 問い合わせ先

□ネーミングライツの導入及びベイクォーターウォークの施設や維持・管理に関すること

都市整備局都市再生推進課 045-671-3543

□ネーミングライツの制度に関すること

共創推進事業本部共創推進課 045-671-3959